

News Release



2022年9月1日

株式会社アール・アンド・エー・シー

報道関係各位



R&ACの入金消込・債権管理システム「V-ONE クラウド」、 NTTデータのマルチバンク Web サービス「BizHawkEye」と 銀行振込の入金明細データ連携可能に

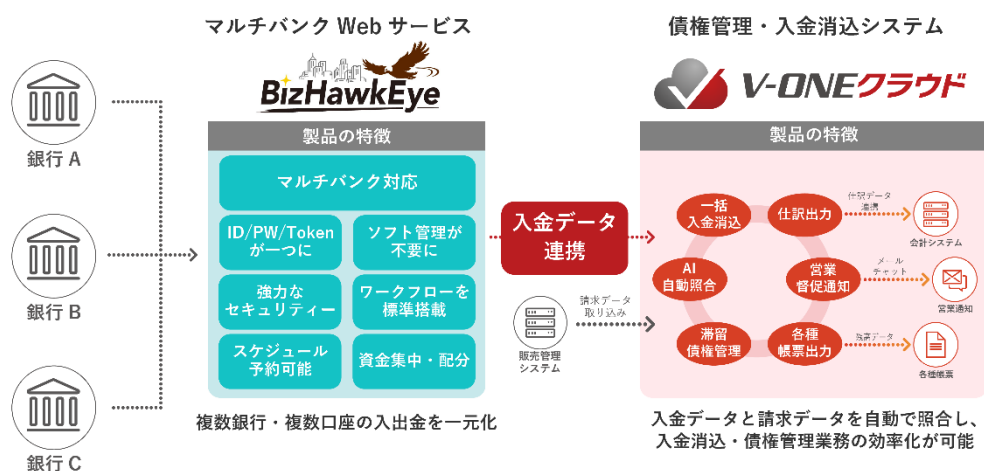
株式会社アール・アンド・エー・シー（東京都中央区、代表取締役：高山 知泰、以下、R&AC）は、自社で開発・提供する入金消込・債権管理システム「V-ONE クラウド」と、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ（東京都江東区、代表取締役社長 本間 洋、以下、NTT データ）が提供するマルチバンク Web サービス「BizHawkEye」とのデータ連携が可能となったことをお知らせいたします。

■連携の概要

「BizHawkEye」が金融機関から取得した銀行振込の入金明細データを「V-ONE クラウド」へ連携が可能になりました。銀行によって異なるデータフォーマットや EB データを金融機関毎にデータを出力・加工しなければならない作業を「BizHawkEye」と「V-ONE クラウド」がデータ連携することによって、出力・データ加工などの作業工数を削減し、入金消込・債権管理業務の効率化を実現します。

News Release

連携イメージ図



今後も「V-ONE クラウド」は経理周辺システムをはじめ、さまざまな周辺システムとの連携を推進します。システムによる入金消込や債権管理体制の充実により、バックオフィス業務の生産性向上に寄与してまいります。

■V-ONE クラウドについて

V-ONE クラウドは、株式会社アール・アンド・エー・シーが開発・販売する債権管理・入金消込業務に特化したクラウドサービスです。

従来のシステムでは対応が難しく、Excel や Access などを利用して行われていた入金消込業務を自動化する機能を提供します。債権管理・入金消込業務の効率化による作業負荷の軽減に加え、債権管理の精緻化、滞留債権の早期把握、迅速な回収促進などを実現します。

※製品概要ページ：<https://www.r-ac.co.jp/v-one-cloud/>

■BizHawkEye について

BizHawkEye は、株式会社 NTT データの提供する金融決済のセキュアな回線「VALUX」と、専用 Web ブラウザを合わせた、マルチバンク対応のバンキングサービスです。従来の EB 専用ソフトを利用した「パソコンバンキング」や「インターネットバンキング」の抱える様々な課題をまとめて解決します。BizHawkEye を利用することで複数の金融機関との取引を、同一インターフェイスで安全かつ高速に実施することが可能です。

News Release

■株式会社アール・アンド・エー・シーの概要

代表者 : 代表取締役 高山 知泰
所在地 : 東京都中央区東日本橋 2-8-3 JMF ビル東日本橋 01
設立 : 2004 年 11 月
資本金 : 1 億円
URL : <https://www.r-ac.co.jp/>

■株式会社エヌ・ティ・ティ・データの概要

代表者 : 代表取締役社長 本間 洋
所在地 : 東京都江東区豊洲 3-3-3 豊洲センタービル
設立 : 1988 年 (昭和 63 年) 5 月 23 日
資本金 : 1,425 億 2 千万円 (2022 年 3 月 31 日現在)
URL : <https://www.nttdata.com/jp/ja/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アール・アンド・エー・シー
TEL : 03-5835-2197
Email : pr@r-ac.co.jp

営業企画部 広報担当 森野